




大成株式会社

URL: <http://www.aisei-bm.co.jp>

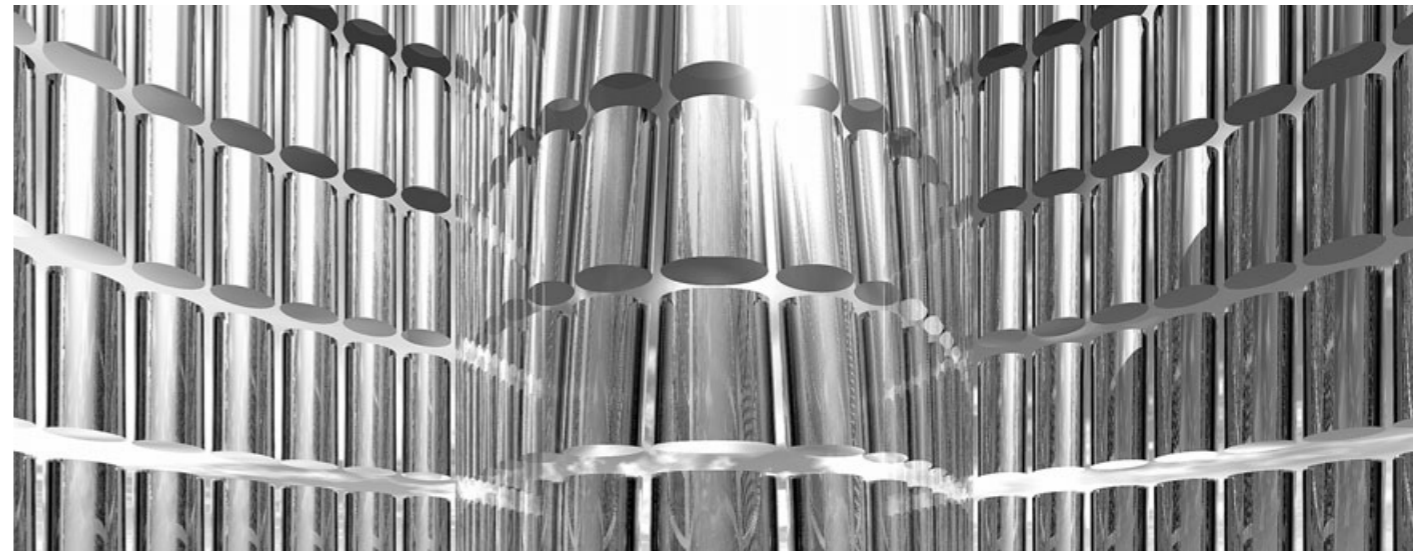
本店	名古屋市中区栄3-31-12 (大成ビル) 電話 (052) 251-6611 (代表)
東京支店	東京都新宿区新宿1-8-1 (大橋御苑駅ビル) 電話 (03) 3354-4131 (代表)
大阪支店	大阪市中央区伏見町4-2-14 (藤村大和生命ビル) 電話 (06) 6209-6600
仙台営業所	仙台市若林区新寺1-4-5 (ノースピア) 電話 (022) 792-9211
浜松営業所	浜松市中区板屋町111-2 (浜松アクトタワー) 電話 (053) 451-0013
福岡営業所	福岡市博多区博多駅東2-14-1 (スフィンクス・センター) 電話 (092) 436-4371
研修センター	名古屋市千種区今池4-3-23 (大成今池ビル) 電話 (052) 733-5963

 お客様と私たちを確かな信頼で結ぶ一本のリボンから無限大(∞)をイメージさせた、TAISEIのT。「人の和企業」を目指す、私たちの気持ちを表現しています。



## 第51期中間株主通信

〔平成21年4月1日から〕  
〔平成21年9月30日まで〕



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第51期中間期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の決算を終えましたので、ここに当中間期の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月



代表取締役社長  
加藤 憲 司

## 目次

事業の概況	1
連結財務ハイライト	3
連結財務諸表	4
トピックス	6
株式の状況	7
株主メモ	8
会社概要	9
株主優待制度	9

## 事業の概況

### ■営業の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、昨年来の景気低迷に底を打ったとの見方はあるものの、回復への見通しは依然として不透明のまま推移いたしました。

そのような経営環境のもと、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、ビルメンテナンス事業につきましては、多くの既存物件における減額要請のなか、原価抑制のための作業方法の見直しや改善を行い、収益獲得に努める一方で、新規受託案件へ積極的に取り組むなど業績の拡大に努めてまいりました。しかし、新規物件においては作業の安定化及び効率化にいたるまでのコストも重なり、厳しい収益環境でありました。

またリニューアル工事事業につきましては、工事件数及び一件当たりの契約金額が減少傾向にある厳しい経済環境のなかではありましたが、大型ビルにおける各種工事の受託に努めてまいりました。

そして不動産事業におきましては、既存の指定管理者事業物件において随時売上の獲得に努めてまいりましたが、諸施設における客

足が減少したことにより、やはり厳しい状況で推移いたしました。

### ■収支の状況

当中間期の連結業績は、売上高80億71百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益1億36百万円（同28.2%減）、経常利益1億89百万円（同12.9%減）、中間純利益1億2百万円（前年同期は2百万円の中間純利益）となりました。

前年同期と比較して、売上高及び営業利益と経常利益において減収減益となりましたが、中間純利益におきましては繰延税金資産と法人税等調整額の計上に伴い増益となりました。

### ■セグメントの収支状況

#### クリーン業務

新たにホテルアソシア静岡、名古屋ビルディング、桜通MIDビル、仙台国際ホテル、シタディーン新宿、丸の内パークビル、早稲田大学11号館、NBF南青山ビルなどの新規物件を受託するなどの増収要因がありました。

一方、既存物件の減額や解約による減収要因が多く発生し、売上高は42億43百万円（前年同

期比4.5%減)、売上総利益は7億19百万円(同6.6%減)となりました。

### 設備管理業務

前年度後半に業務開始したココラフロント、NBF名古屋広小路ビルとNBF南青山ビルのほか名古屋ビルディング、プライムスクエア心斎橋といった新規物件の受託もあり、売上高は16億38百万円(同0.3%減)となりましたが、売上総利益は1億27百万円(同3.4%減)となりました。

### セキュリティ業務

ココラフロント、プライムスクエア心斎橋、錦パークビル、NBF南青山ビルなど受託いたしました。売上高は13億34百万円(同2.4%減)、売上総利益は1億44百万円(同9.4%減)となりました。

### リニューアル工事業

大型ビルにおける設備更新工事やテナントの入退去に伴う内装工事の受託ができたことにより、売上高は5億35百万円(同45.3%増)、

売上総利益は73百万円(同25.6%増)となりました。

### 不動産事業

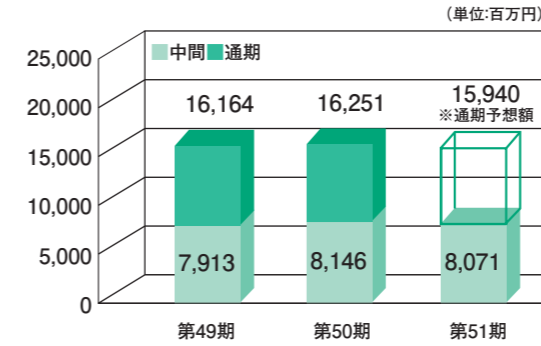
指定管理者事業にかかる諸施設への一般入館者数が減少したことに伴い随時売上が減収となり、売上高は3億19百万円(同2.0%減)、売上総利益は28百万円(同27.9%減)となりました。

売上高(連結)	80億71百万円
経常利益(連結)	1億89百万円
中間純利益(連結)	1億2百万円

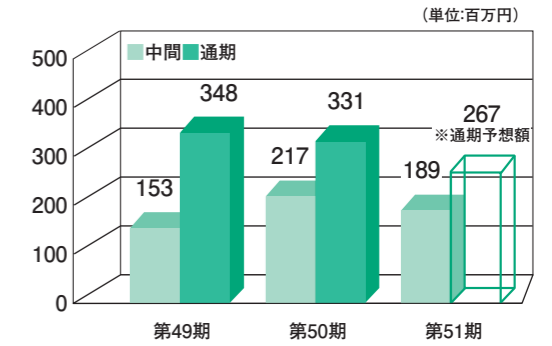
部門別	売上高(百万円)	構成比(%)
ビルメンテナンス事業	7,216	89.4
クリーン業務	4,243	52.6
設備管理業務	1,638	20.3
セキュリティ業務	1,334	16.5
リニューアル工事業	535	6.6
不動産事業	319	4.0

## 連結財務ハイライト

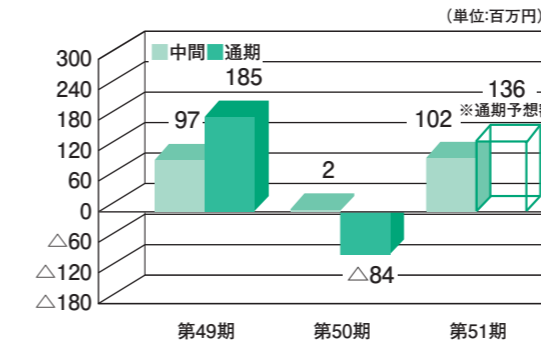
### 売上高



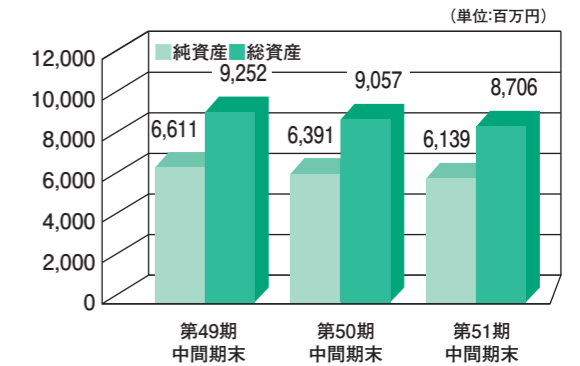
### 経常利益



### 中間(当期)純利益又は純損失(△)



### 純資産/総資産



### 主な連結経営指標等の推移

科目	連結会計年度	第49期中間期	第50期中間期	第51期中間期
		(平成19年9月30日現在)	(平成20年9月30日現在)	(平成21年9月30日現在)
発行済株式総数(株)		5,974,800	5,974,800	5,369,671
1株当たり配当金(円)		10.00	10.00	10.00
配当性向		58.0	3,105.6	49.4
期末株価(円)		745	610	586
1株当たり純資産(円)		1,259.0	1,217.5	1,206.5
1株当たり中間純利益(円)		18.6	0.4	20.22
自己資本比率(%)		71.5	70.6	70.5

# 連結財務諸表

## ■中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期末 (平成20年9月30日現在)	当中間期末 (平成21年9月30日現在)	科目\連結会計年度	前中間期末 (平成20年9月30日現在)	当中間期末 (平成21年9月30日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
<b>流動資産</b>	3,048,232	3,029,810	<b>流動負債</b>	1,882,569	1,873,279
現金及び預金	1,326,771	1,263,185	支払手形及び買掛金	355,567	461,761
受取手形及び売掛金	1,524,525	1,588,949	短期借入金	212,000	120,000
商品及び製品	3,651	1,137	1年内返済予定の長期借入金	79,920	79,920
原材料及び貯蔵品	37,991	38,191	リース債務	—	2,168
繰延税金資産	103,817	104,912	未払法人税等	19,393	20,543
その他	52,299	34,034	未払消費税等	91,074	84,940
貸倒引当金	△ 824	△ 599	未払費用	105,016	120,691
<b>固定資産</b>	6,009,706	5,676,391	未払給与	713,717	697,597
<b>有形固定資産</b>	1,876,007	1,855,128	賞与引当金	206,044	205,696
建物及び構築物	657,488	660,368	その他	99,835	79,960
機械装置及び運搬具	140,086	104,693	<b>固定負債</b>	783,739	693,508
工具器具備品	42,793	46,836	長期借入金	289,710	209,790
土地	1,035,639	1,035,639	リース債務	—	5,421
リース資産	—	7,590	長期預り保証金	26,653	26,198
<b>無形固定資産</b>	30,925	49,997	退職給付引当金	302,335	270,326
<b>投資その他の資産</b>	4,102,773	3,771,265	役員退職慰労引当金	165,040	181,770
投資有価証券	1,762,959	1,483,498	<b>負債合計</b>	2,666,309	2,566,788
差入保証金	256,949	252,303	<b>(純資産の部)</b>		
退職積立資産	803,654	880,905	<b>株主資本</b>	6,369,809	6,153,280
保険積立資産	481,246	489,419	資本金	822,300	822,300
ゴルフ会員権	212,357	212,357	資本剰余金	878,137	878,137
繰延税金資産	389,277	398,412	利益剰余金	5,473,237	4,734,019
その他	231,018	89,058	自己株式	△ 803,865	△ 281,176
貸倒引当金	△ 34,690	△ 34,690	<b>評価・換算差額等</b>	21,820	△ 13,866
			その他有価証券評価差額金	21,820	△ 13,866
<b>資産合計</b>	9,057,939	8,706,202	<b>純資産合計</b>	6,391,629	6,139,414
			<b>負債・純資産合計</b>	9,057,939	8,706,202

## ■中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	8,146,716	8,071,080
売上原価	6,987,020	6,977,736
売上総利益	1,159,695	1,093,344
販売費及び一般管理費	970,019	957,157
<b>営業利益</b>	189,676	136,186
営業外収益	37,812	62,600
受取利息・受取配当金	24,085	16,595
その他	13,727	46,005
営業外費用	9,995	9,295
支払利息	4,719	3,986
その他	5,276	5,308
<b>経常利益</b>	217,493	189,491
特別利益	614	12
特別損失	187,111	99,126
税金等調整前中間純利益	30,995	90,377
法人税、住民税及び事業税	7,539	1,924
法人税等調整額	21,334	△ 14,452
法人税等合計	28,874	△ 12,527
<b>中間純利益</b>	2,121	102,905

## ■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	当中間期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 274,448	158,386
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 307,557	10,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	478,898	3,281
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	△ 103,108	172,333
現金及び現金同等物期首残高	1,429,879	940,852
現金及び現金同等物中間期末残高	1,326,771	1,113,185



# トピックス

新型インフルエンザは、流行警報が日本各地で発せられるなど、本格的な流行期を迎えようとしています。当社は、当社の管理する施設で新型インフルエンザの発生を防止するために、重要な役割を果たしています。



当社の予防活動の一端をご紹介します。

1. 新型インフルエンザの発生状況に応じた従業員教育  
 新型インフルエンザが日本で発生した5月以降、発生状況に応じた社員教育用パンフを全社員に配布し、予防活動の徹底を図りました。
2. ドアノブ等の消毒  
 管理する施設では、人が良く触れるドアノブ・電灯等のスイッチ・椅子の背もたれ・蛇口の取手・階段の手すり等の消毒を行っています。
3. 手洗い・うがい  
 当然のことですが、出勤した時や帰宅した時の「手洗いとうがい」を欠かすことのないよう徹底しています。
4. 出勤前の健康チェック  
 全社員が出勤前に、体温とインフルエンザの症状が出ていないか確認することを励行しています。

## 感染予防のポイント

- ①手洗い  
 感染予防は「手洗いに始まって手洗いに終わる」と言われるほど手洗いが効果的です。正しい手洗い方法を実践するとともに、必ず流水で洗うこと。タオルは共用しないことを心がけてください。
- ②うがい  
 うがいは、口の中をよくすすぎ雑菌を排出してください。次に喉の奥まで届くように15秒程ガラガラします。最後にもう一度繰り返します。
- ③マスク  
 感染防止のために、熱・咳・くしゃみなどの症状がある人は飛沫拡散防止のためにマスクを着用してください。健常者も感染防止のために、人混みの中では、マスクを着用することをおすすめします。



# 株式の状況

## ■株式の状況

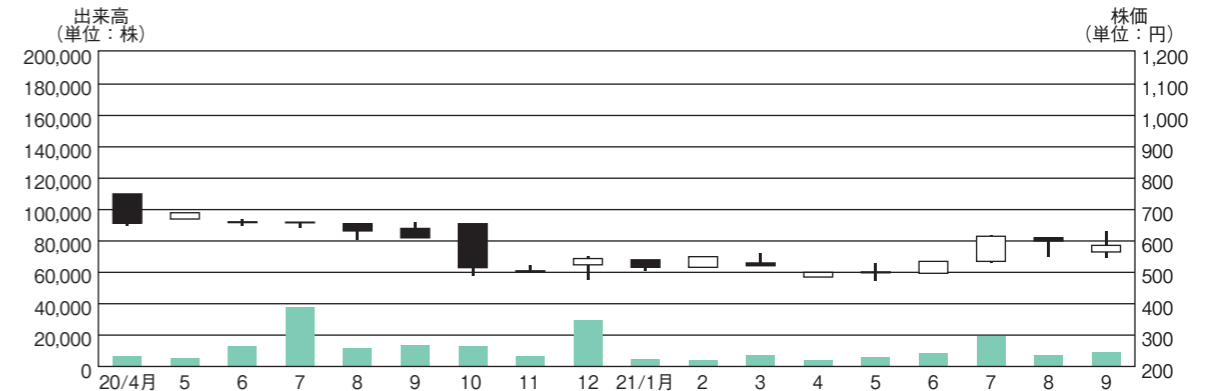
発行可能株式総数 23,000,000株  
 発行済株式の総数 5,369,671株  
 株主数 789名

## ■大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
加藤 憲 司	920,000	17.13%
朝日土地建物有限公司	625,248	11.64%
株式会社アイ・ケイ・ケイ	448,583	8.35%
第一生命保険相互会社	256,000	4.76%
株式会社三菱東京UFJ銀行	252,660	4.70%
株式会社リンレイ	231,660	4.31%
大成従業員持株会	173,308	3.22%
加藤 久 子	100,000	1.86%
株式会社御幸ビルディング	100,000	1.86%
東栄株式会社	84,240	1.56%

(注) 1. 自己株式は281,066株ありますが、議決権がないため上記の表から除外しております。  
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■株価・出来高の推移（月足）



# 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
単元株式数	500株
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	名古屋証券取引所 市場第二部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.taisei-bm.co.jp/">http://www.taisei-bm.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
証券コード	4649

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# 会社概要

## ■会社概要

商号 大成株式会社  
資本金 822,300,000円  
設立 昭和34年10月2日  
主な事業内容 ビルメンテナンス業  
警備業  
駐車場の管理  
建築・土木工事全般に関する請負  
労働者派遣事業  
建物・公共施設等の運営管理に関する請負  
ならびにコンサルティング

主な事業所 本店 名古屋市中区栄三丁目31番12号  
電話 (052) 251-6611 (代表)  
東京支店 東京都新宿区新宿一丁目8番1号  
大阪支店 大阪市中央区伏見町四丁目2番14号  
仙台営業所 仙台市若林区新寺一丁目4番5号  
浜松営業所 浜松市中区板屋町111番地の2  
福岡営業所 福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号

従業員数 単体：1,314人  
連結：1,381人

子会社 共愛エンジニアリング株式会社  
関連会社 リンレイビル管理株式会社

## ■役員

代表取締役 社長	加藤 憲 司
代表取締役 副社長執行役員	本谷 紘 三
取締役 常務執行役員	廣田 光 雄
取締役 常務執行役員	森 勝 美
取締役 常務執行役員	伊藤 豊 昭
取締役 執行役員	高井 幸 治
常勤監査役	古田 哲 夫
常勤監査役	岡田 重 知
監査役 (*注)	佐久間 紀 吾
監査役 (*注)	西 邨 俊 吾

執行役員	石原 鉦 司
執行役員	高橋 正 彦
執行役員	高橋 正文
執行役員	矢代 道 夫
執行役員	水野 芳 男

(\*注) 印の監査役は、「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 株主優待制度

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された株主の皆様に対し贈呈いたします。

◇500株以上5,000株未満の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を 5 kg

◇5,000株以上の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を 10kg

